

附錄一 使用符號

本規範所示之計算式、圖、表中之符號，除特殊規定外，其意義如下：

- A：斷面積或面積 (cm^2)
- b：材寬 (cm)
- C：地震層剪斷係數或調整係數
- D 或 d：圓形斷面之直徑 (cm)
- E：彈性係數 (kgf/cm^2)
- e：偏心距離 (cm)
- F：材料強度 (kgf/cm^2)
- f：容許應力 (kgf/cm^2)
- G：剪斷彈性係數 (kgf/cm^2)
- g：重力加速度 (980 cm/sec^2)
- h：構材厚度 (cm)
- I：斷面慣性矩 (cm^4)
- i：迴轉半徑 (cm)
- l：構材長度 (cm)
- l_k ：挫屈長度 (cm)
- M：彎矩 (tf-m, kgf-cm)
- N：軸力 (tf, kgf)
- n：頻率 (Hz)
- p：集中載重 (tf, kgf)
- p_a ：容許耐力 (tf, kgf)
- Q：剪力 (tf, kgf)
- q：風之速度壓 (kgf/m^2)
- S：斷面面積力矩 (cm^3)
- T：振動週期 (sec)
- t：板厚 (cm)，或溫度 ($^{\circ}\text{C}$)
- w：均佈載重 (tf/m, kgf/m)
- Z：斷面模數 (cm^3)
- r：比重
- δ ：撓度 (cm)
- λ ：細長比
- ν ：波松比，或安全係數
- ρ ：曲率半徑 (cm)，或是密度 (g/cm^3)
- σ ：垂直應力 (kgf/cm^2)
- τ ：剪應力 (kgf/cm^2)
- η ：挫屈折減係數

〔符號註腳〕

b：彎曲	例： f_b ， F_b
c：壓縮	例： f_c ， F_c
e：有效	例： A_e
g：全體	例： A_g
k：挫屈	例： f_k ， F_k
L：長期	例： ${}_L f_c$ ， ${}_L f_t$ ， ${}_L f_b$ ， ${}_L f_s$
max：最大	例： $M_{\max}$
min：最小	例： $l_{\min}$
r：所需	例： A_r
S：短期	例： sf_c ， sf_t ， sf_b ， sf_s
s：剪斷	例： f_s ， F_s
t：拉力	例： f_t ， F_t
θ ：與材料纖維等之方向所夾之角度	例： $f_{c\theta}$
//：平行於材料之纖維方向	例： $E_{//}$
$\perp$ ：垂直於材料之纖維方向	例： $E_{\perp}$